

## 平成30年度 学校経営計画及び学校評価

### 1 めざす学校像

- |  |
|--|
| (1) 子どもが安心して学ぶことができる安全な学校<br>(2) 道徳教育や人権教育を大切にし、豊かな心を育む学校（ 思いやりの心を育む子 ）<br>(3) 確かな学力と体力を育む学校（ 自分から学習する子 健康を育む子 ） |
|--|

### 2 中期的目標

#### 1. 安全安心な学校づくり

希望や展望の礎となる、差別のない、全ての児童と教職員が自分らしくあることのできる、安全で安心な教育空間をつくる。そのために以下の①から⑥の項目について着目し、その達成に向けて（1）～（3）に取り組む。

- ① 児童が「守られている」「心の居場所がある」と実感できている。
  - ◆ 児童アンケート「学校へ行くのが楽しいですか。」「学校では、友だちと仲よく遊んでいますか。」「危険なめにあつたとき、どうすればよいか自分の頭の中ですぐに思い浮かびますか。」「台風や地震や火災、身に危険がせまったとき、どうしたらよいか理解できていますか。」「先生達や友達は、いじめなど困ったことが起こったときは、すぐに相談にのってくれますか。」について肯定的回答率が90%を超えている。
- ② 情報管理と発信のシステムが構築されていて正確で信頼されている。
  - ◆ 教職員によりホームページが運用され、正確で適切な情報の管理と発信が行われている。
  - ◆ 緊急時の対応方法（校内一斉放送）が確立されている。
  - ◆ 管内メールや共有フォルダの活用による情報共有方法が確立されている。
- ③ スクリーニングシステムが構築されており、全児童の必要に応じた支援が早期に行えている。
  - ◆ 直音検査を実施している。
- ④ 関係団体と連携して、子どもたちの地域での様子が見守られている。
  - ◆ セーフティパトロールを定期的実施している。
- ⑤ 児童と保護者にとって分かりやすい学校運営がなされている。
  - ◆ 学校アンケート「学校は、教育方針や子どもの様子、学習内容などについて情報発信している」や「あゆみは分かりやすい」の肯定的回答率が90%を超えている。
- ⑥ 小中で一貫した教育がなされており、不必要な学校間段差が解消されている。
  - ◆ 夏期合同研修を中心に一貫教育の取り組みがPDC Aサイクルにより見直されながら実施されている。

#### (1) 豊かな心の育成

- ① 今年度も『自分が好き！みんなが好き！笑顔かがやく千小っ子！』をスローガンとし、「受容」をベースにして、子どもたちの自尊感情や自己肯定感を高める取り組みを、全ての場面で進めていく。
  - ◆ いじめ予防と対応についてのアンケート調査で肯定的回答率が、児童90%、保護者80%を超えている。
- ② 子どもたちに規範意識や思いやりの心が育つよう、学校全体で人権教育に取り組んでいく。そのために、総合的学習や道徳の授業等、全ての教科における横断的な実施方法について検討する。
- ③ 「いじめ」をなくすために、豊かな人間関係を構築する能力や人権感覚を養う。
  - ◆ 平成29年度に見直した、いじめ防止方針に基づき、防止と対応がなされている。

#### (2) 希望にあふれた教職員集団

仕事による自己実現の素晴らしさに気づき、主体的、能動的、機能的に職務に取り組もうとする教職員集団をめざす。

- ① 子どもと共に学び成長する教師であることの誇りと喜びを実感できる職場を作る。
  - ◆ 人権教育の充実により、子どもと共に学び成長することの意味を理解し、実践している。
- ② 教職員の心身の健康が、教育のベースであることを踏まえ、職場環境の改善を図る。
  - ◆ 働き方の効率化と専門性の向上による意識改革が進み、ノー残業デーが定着している。
- ③ 責任とやり甲斐を感じられるよう、個々の能力を充分発揮できる校務分掌づくりに取り組む。
  - ◆ 専門職によるチーム学校としての組織作りが意識化され、実行に移されている。

#### (3) 確かな学力と体力の育成

- ① 「考える力」をテーマとして研究してきた成果を生かし、「交流」を軸にした「説明文」の研究を3年計画で開始する。
  - ◆ 「物語文」に取り組んできた研究を基礎に「説明文」の研究に取り組み、子どもたちの読解力と書く力を向上させている。
- ② 試行期間中に、英語科の新しいカリキュラムづくりに取り組む。
  - ◆ 現3・4年生が平成32年度から英語科の本格実施にスムーズに移行できる。
- ③ 運動を楽しむ事ができる子どもを育てる。
  - ◆ 週に1回の千小っ子運動タイムを児童が楽しみにし、運動に親しんでいる。

### 学校教育自己診断の結果と分析、学校協議会からの意見

学校教育自己診断の結果と分析（平成 年 月実施分）	学校協議会からの意見
.	.

### 3 今年度の重点目標と具体的な教育活動

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な教育活動	評価指標	自己評価
1. 安全安心な学校づくり	(1) 豊かな心の育成 ① あいさつをすることができる児童を育成する。 ② 落ち着いて歩くことができる習慣を作る。	(1) ① 校長が毎朝校門で児童を迎える。また、児童や教職員によるあいさつ活動を実施する。 ② 廊下を歩く練習や、児童委員会活動等による啓発活動を実施する。	(1) ① 毎朝8:00～8:20に実施する。 ② 児童アンケートの「集団生活のルールについて考えましたか」の肯定的回答率が95%以上である。	
	③ 子どもたちの心の居場所を確かなものにするための風土を作る。	③ ホームページの活用を定着させ、保護者や地域と双方向のある情報発信に努め、子どもたちから信頼される深い関係づくり及び、子どもたちが相互に信頼しあえる関係をつくる。いつでも相談できる、人と人が繋がって活動する風土をつくる。	③ 児童アンケートの「学校へ行くのが楽しいですか。」「学校では、友だちと仲よく遊んでいますか。」の肯定的回答率が90%以上である。	
	④ 防災教育を心の教育として位置づけ、道徳や総合的学習と関連づけながら保護者や地域と連携して実施する。	④ 1.17に向け、防災教育に取り組んだうえで、児童の近くに教職員がいない時を想定した訓練及び、緊急時を想定した保護者への引き渡し訓練を実施する。	④ 児童アンケート「台風や地震や火災、身に危険がせまったとき、どうしたらよいか理解できていますか。」の肯定的回答率が90%以上である。	
	⑤ 人権教育の充実	⑤ 防災教育や道徳教育を中心として教科に横のつながりを持たせ、全ての教科を通じて、学級集団づくりを行い、心の教育を行う。また、平成29年度に見直した、いじめ防止方針に基づき、防止と対応を行う。	⑤ 児童が、「かっこ悪い」と言える。	
	⑥ 地域との交流	⑥ むかし遊びや火育を通じて、地域の方々や企業との交流を深める。教えてもらうだけでなく、自分たちが学んだことを発表する場としても取り組む。	⑥ 保護者や地域の願いに応えることのできる地域の学校として学校関係者評価でB以上の評価をいただく。	
	⑦ 小中一貫教育を推進する。	⑦ 小中一貫教育担当者会議を年複数回実施し、夏期合同研修を中心にPDCAサイクルによる見直しを行いながら実践する。	⑦ PDCAサイクルによる見直しを行っている。	

<p>(2) 希望にあふれた教職員集団</p> <p>① 教師であることの誇りや喜びを実感できる職場を作る。</p> <p>② 職場環境の改善を図る。</p> <p>③ 責任とやり甲斐を感じられるよう、個々の能力を充分発揮できる校務分掌づくりに取り組む。</p> <p>(3) 確かな学力と体力の育成</p> <p>① 児童が主体的に学ぶ、わかる授業づくり</p> <p>② スクリーニングを実施する。</p> <p>③ 運動を楽しむ事ができる子どもを育てる。</p>	<p>(2)</p> <p>① メンターチームによる研修を定着させる。他市の研修や研究会等に参加するなどして交流し、校内自主研修を行う。特に人権意識の向上と支援教育の専門性向上を図る。</p> <p>② 職場環境、特に勤務時間について改善を図る。ノー残業デーを定着させる。</p> <p>③ 子どもや保護者と双方向に意見や情報を交換し、教師の責任や誇りを実感できる機会を積極的に設け、それを具現化するための専門職チームとしての校務分掌づくりを進める。</p> <p>(3)</p> <p>① 説明文についての校内研究を3年計画で開始する。また、これまで取り組んできた交流を活用し、全ての教科で児童が主体的に対話的に学び合う授業づくりを更に推進し、児童の読解力と書く力を向上させる。更に、タブレットPCによるMIMを実施し、個々の児童に応じた効率的な学習支援を行う。</p> <p>② 直音検査を中心にスクリーニングの実施を開始する。</p> <p>③ 千小っ子運動タイムやドッジボール大会等のレクリエーショナルな運動の機会を積極的に設定する。</p>	<p>(2)</p> <p>① メンターチームによるミニ研修など、自主的な研修が定着している。</p> <p>② ノー残業デーが定着している。</p> <p>③ 子どもや保護者と双方向に報告連絡相談ができている。</p> <p>(3)</p> <p>① 児童の生活アンケート「授業はわかりやすいですか」の肯定的回答率を90%以上にする。</p> <p>② 検査を実施している。</p> <p>③ 週に1回の千小っ子運動タイムを児童が楽しみにし、運動に親しんでいる。</p>	
--	---	--	--